

RV120W および RV220W ファイアウォールの電子メールを通じた設定 リモートロギング

目的

リモートロギングは RV120W および RV220W が破棄された パケット、ログイン試行および遠隔地にその他のデバイス オペレーション 情報に関してメッセージを送るようになる機能です。この機能は容易にリモートで監視します多数のデバイスを可能にし、リモートネットワークでログを安全に保存できます。

この資料の目標は RV120W および RV220W ファイアウォールのメールを通してリモートロギングを設定することです。

適当なデバイス

- RV120W
- RV220W

手順説明

リモート メール ロギング

ステップ 1.セキュリティとコンフィギュレーション ユーティリティへのログインは Administration> Logging> リモートロギング 設定を選択し。リモートロギング 設定 ページは開きます:

Remote Logging Configuration

Log Options	
Remote Log Identifier:	<input type="text" value="rv120w"/>
E-Mail Logs Settings	
E-Mail Logs:	<input checked="" type="checkbox"/> Enable
E-Mail Server Address:	<input type="text"/>
SMTP Port:	<input type="text" value="25"/> (Range: 1 - 65535, Default: 25)
Return E-Mail Address:	<input type="text"/>
Send to E-Mail Address (1):	<input type="text"/>
Send to E-Mail Address (2):	<input type="text"/> (Optional)
Send to E-Mail Address (3):	<input type="text"/> (Optional)
Authentication with SMTP Server:	<input type="text" value="Login Plain"/>
Username:	<input type="text"/>
Password:	<input type="text"/>
<input type="button" value="Test"/>	
Respond to Identd from SMTP Server:	<input type="checkbox"/>

ステップ 2.各ログメッセージにプレフィクスを追加するためにリモート ログ Identifier フィールドでプレフィクスを入力して下さい。このプレフィクスは両方の E メールおよび syslog メッセージに追加され、ソースデバイスのより容易な識別に使用することができます。

ステップ 3 E メール ログをイネーブルに設定するために E メール ログ チェックボックスをチェックして下さい。

ステップ 4. E メール サーバアドレスフィールドで Simple Mail Transfer Protocol (SMTP) サーバの IP アドレスまたは ホスト名を入力して下さい。必要な場合に、ルータはこのサーバに E メール ログを送信するために接続します。

ステップ 5.ルータがサーバに接続するのに使用するポートを設定するために SMTP Port フィールドでポート番号を入力して下さい。

ステップ 6. SMTP サーバからの応答が返される 帰り E メールアドレスフィールドで E メールアドレスを入力して下さい。

ステップ 7. E メールアドレスを送信で E メール Address(1) に入力し、E メール Address(2) に送信し、ログおよびアラートが送信される E メール Address(3) フィールドに送信して下さい。E メール Address(2) への送信、および E メール Address(3) フィールドへの送信はオプションです。

ステップ 8 SMTP サーバが接続を許可する前に認証を必要とする場合、ログイン平野か CRAM-MD5 を選択し、認証に使用するべきユーザ名 および パスワードを入力して下さい。SMTP サーバが認証を必要としなかったら『None』を選択して下さい。

ステップ 9. E メール ログ機能が正しく設定されることを確認するために『Test』をクリックして下さい。

ステップ 10： ルータを SMTP サーバからの IDENT 要求に応答するために設定するように *SMTP Server* チェックボックスからの *Identd* に応答をチェックして下さい。

ステップ 11. 『SAVE』 をクリックして下さい。